

アフガニスタン

378世帯への食糧支援が終了しました。  
ご寄付やクラウドファンディングでのご支援、  
ありがとうございました！



## クラウドファンディング後記



昨年9月、アフガニスタンで深刻化する食糧危機に対応するため、準備を始めました。一番の課題は資金調達でした。そこでクラウドファンディングサイトReadyforで、皆さまにご協力をお願いすることになりました。どのくらいの方数がアフガニスタンに関心を持ってくださるのだろうか、この支援活動について賛同を得られるのか不安でした。ページを公開して、SNSなどで告知を投稿すると、毎回多くの方から支援と共に励ましの言葉をいただき力が湧いてきました。気が付くと、支援して下さった皆さまに支えられ、たくさんの温かい気持ちを感じることができました。最終的には、383名の方から、5,020,000円ものご寄付をお預かりすることができました。ご寄付くださった方、情報を拡散して下さった方に、心より感謝申し上げます。国連はアフガニスタンが「世界最大の人道危機になりつつある」と警告しています。引き続き、多くの方にアフガニスタンに関心を持っていただけるように、今後も丁寧な情報発信の努力を続けたいと思います。(広報担当)



食糧などが配布会場に納品されている様子

準備が整いつつある配布会場

スタッフの  
ひとこと

先日の朝、都心では曇りや雨でしたが、東京郊外では雪が激しく降りました。スタッフの中でただ一人郊外に在住しており、この日は在宅勤務のありがたさをひしひしと感じました。雪が降っても家で仕事ができ、雪の日の通勤の困難はなくなりました。とはいえ春が待ち遠しくてしかたがない今日この頃です。(広報・田中)

長く続く紛争や大きな災害のあとで「生きる力」を支えていく

### ジェンの活動へのご支援のお願い



未使用の書き損じハガキや切手は  
ありませんか？

あなたの未使用の(書き損じた)年賀状や官製ハガキ(郵政ハガキ)または、未使用切手をジェンの東京本部にお送りください。ジェンの支援活動のために活用させていただきます。



〒107-0052  
東京都港区赤坂7-5-27-305  
特定非営利活動法人ジェン「ハガキ・切手係」

※本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載は固くお断りいたします。  
※QRコードを読み取る際、無料アプリをお使いの方は、アプリによって広告が表示する場合がございます。間違っても広告をクリックされないようご注意ください。

### 東京本部事務局の住所について

今回ニュースレターをお送りする際に使用している封筒の記載住所は旧住所となります。修正に要する費用などを勘案した結果、封筒に表示する住所については、当面古いままで使用し続けることといたしました。皆さまにはご不便をおかけいたしますが、ご理解賜われますようお願い申し上げます。



特定非営利活動法人ジェン(JEN) 東京本部事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂7-5-27-305  
TEL: 03-5114-6201 FAX: 03-5114-6202

ホームページ <https://www.jen-npo.org/> Japan.Emergency.Ngo  
NPO JEN 検索 @NGO\_JEN

このニュースレターは持続可能な森林管理のもと生産された原料で製造された紙、FSC®認定紙を採用しています。





アフガニスタン

# 現地ニーズを反映した食糧パッケージを配布しました

## ●緊急食糧配布事業

アフガニスタンでは、銀行の預金引き出し制限が依然続いており、ジェンが利用する銀行では、「法人は、口座残高の5%までを週一回引き出すことができる」となっています。食糧・物資支援を進めるために、すぐに送金手続きを行う必要がありますが、国際社会による制裁の影響で、想像以上に送金に時間がかかってしまい、さまざまなネットワークを頼りに、なんとか完了させることができました。その後すぐに、食糧や物資の調達・配布を始めました。

配布対象の378世帯は、国連WFP含む現地関係者と調整しナンガルハル県の支援対象候補世帯リストから、女性が世帯主の世帯、妊娠中・授乳中の母親がいる世帯、障がいを持った方が世帯主の世帯を基準に特定しました。物価が高騰しており、また幼い子どもたちが特に危機に瀕しているという現地の状況を反映し、小麦、米、食用油、砂糖、緑茶、豆類、塩に加えて粉ミルク2カ月分を配布。粉ミルクは、安全な水が手に入りにくい場所では注意して

配布しなければならぬものですが、特に乳幼児の衰弱が激しいため、注意事項を丁寧に説明して配布することにしました。また、新型コロナウイルス感染症拡大予防のために、適切な手洗いを実施してもらえよう、1世帯につき石鹸4個も一緒に配布し、基本的な知識を伝えました。

また、新や灯油が買えないので、暖をとるためにプラスチックやタイヤなどありとあらゆるものを燃やすため、最近では大気汚染も深刻だという話ができています。体調不良を訴える人が増えてくるようです。そんな中、よいニュースも飛び込んできました。6つの県で、男女別学ではあります。3月末までには、中高生含むすべての子どもたちが学校に戻れるのではないかと聞いています。小さな一歩ですが、意味ある一歩。それでも現地のニーズはまだ膨大です。少しずつではありますが、良い方向に向かっていくと信じて、支援活動を続けていきたいと思っています。

温かいご支援を、本当にありがとうございました！



事務局長  
山本 啓子

皆さまからのご支援のお蔭で、厳しい寒さと飢えに震える方々に、食糧を届けることができました。クラウドファンディングにご協力くださったたり直接ジェンに寄付をお寄せくださったり、また、別の形でご支援くださった皆さまのおかげです。タリバン暫定政権発足から半年経った今も、アフガニスタンが米国に保有していた資金は凍結されたままです。人道支援に限っては、凍結解除という国連決議の後、アフガニスタンへの銀行送金の先行きは不透明で、人々が命をつないでいけるのか懸念されています。そんな中での食糧支援は、消えかけていた希望の光を再び灯すことに直結しています。心から感謝申し上げます。

パキスタン

# 活動地域で民族間の衝突があり 研修場所の調整が続いています

## ●学校・教育環境改善支援

NOC(入域許可証)取得後、順調に進んでいたハイバル・パウトウンハ州クラム県の子どもたちの教育環境改善支援事業ですが、10月下旬にクラム県上部地域で、森林の所有権をめぐるスンニ派とシーア派が衝突、13人が死亡、16人が負傷する事件が起きました。宗派間の停戦に向けて、地元長老、地方行政軍が共同で話し合いを続けていきましたが、11月下旬には、両派の両親教師委員会

(Parent Teacher Committee)のような組織(のメンバーから、「和平合意に至らなければ、クラム県上部地域で開催される研修への参加は難しい」という連絡が入りました。その後も話し合いが行われ、12月中旬には、土地を分配することに双方が同意治安は正常化しつつあります。研修の実施は学校の冬休み

明けである3月以降になる予定です。万が一、3月までに和平合意に至らなかった場合には、活動を前進させるためにも、上部・下部地域に分けて実施する方向で検討しています。研修場所の確保など業務は増えますが、コロナ禍で1回のセッションの参加人数は少ない方がリスク回避にもなるかと前向きに考え、できる準備を進めています。



調査を実施したときの様子。中央左側の女性がジェンのスタッフです。

\*本事業は、外務省からの助成金やジェンへの寄付金により実施しています。

トルコ

# インフレで物価が高騰し、人々の暮らしをさらに圧迫しています

## ●シリア難民・ホストコミュニティを

トルコのキリス県で始まった緊急食糧支援事業は、パウチャー取り扱い店舗の精査を進めています。パウチャーとは、日本のプリペイドカードのようなもので、契約商店で各世帯が必要とする2〜3カ月分の食糧を購入できるように金額が設定されています。

トルコでは、19年ぶりの高インフレで経済の混乱が続いており、食糧品の物価上昇率は、前年同月比50%以上を記録。物価の高騰で、国民は最低限の食糧品を購入することも困難な状況で、特にシリア難民と脆弱なホストコミュニティにとっては、大きな痛手になっているといえます。現地で活動するNGO団体と連携し、人びとを取り巻く状況の変化に柔軟に対応しながら、ニーズにあった支援活動を実施したいと考えています。



緊急食糧支援を行うキリス県の町並み



契約販売店で買い物をする女性

\*本事業は、ジャパンフラットフォームからの助成金やジェンの寄付金により実施しています。

アフガニスタン 緊急支援はこちら

アフガニスタンでは、引き続きアフガニスタン・ナンガルハル県で最も脆弱な状況に置かれた人びとへの支援を続けていきます。みなさんのご支援をよろしくお願いいたします。

3日間、鍋にあるカリフラワーしか食べていないという子どもたち(上) 住民にヒアリング調査を行うジェンスタッフ(左)

## ジェンからの お知らせ

FCPP終了のお知らせ  
皆さまにご協力をいただいておりましたFCP(FASHION CHARITY PROJECT)ですが、この度株式会社デファクトスタンダードからサービスを終了すると連絡がありました。急なお知らせで、ご迷惑をおかけしてしまい、大変申し訳ございません。今後、洋服の寄付に関しては、ブランドプレッジへのお申込みをお願いいたします。

## 「遺贈」寄付のご案内ページをリニューアルしました

遺贈とは、遺言によって財産を特定の個人や団体へ無償で寄付することです。遺贈寄付の種類などについてWebにまとめました。今後、遺贈寄付専用のお問い合わせフォームも新設する予定です。ご自身の財産や大切な方の遺産を、ジェンが支援する世界中の人たちへ確実にお届けします。詳細はWebサイトへ。

「遺贈」寄付の詳細はこちらから

